

## 平成 28 年度東京小児療育病院研究業績

### (1) 著書・論文

(診療部)

(1)	椎木俊秀：特別支援教育を考える⑨ 医療からみた発達障害 自閉症スペクトラム障害とは。教育むさしむらやま、2016年 第63号（発刊2016年7月）
(2)	椎木俊秀：特別支援教育を考える⑩ 医療からみた発達障害 ADHDについて。教育むさしむらやま、2017年 第66号（発刊2017年1月）
(3)	松井秀司：在宅人工呼吸器療法 呼吸2-気管切開、酸素療法、人工呼吸器療法。北住映二他編、はげみ 平成28年度10/11月特集、日本肢体不自由児協会、2016年 48-58（発刊2016年11月）
(4)	Miki Kosaka, Hidenobu Senpuku, Asami Hagiwara, Yoshiaki Nomura, Nobuhiro Hanada. Oral infection, periodontal disease and cytokine production in adults with Down syndrome. Medical reserch archives. Vol 5, No 3, March 2017.
(5)	萩原麻美：「歯とお口の健康管理」、海外赴任ガイド2017、丸善出版、2017年2月1日 第30版、152-153

(リハビリテーション部)

(1)	丸森睦美：身体定位とミッドライン獲得が視知覚認知、コミュニケーションに及ぼす影響、ポバースジャーナルVol.39.No2.p83-90
(2)	小畑恵子：写真でわかる重症心身障害児（者）ケア アドバンス 発達と摂食のリハビリテーションp186-197

### (2) 研究発表・講演・学会発表

(診療部)

(1)	①発表者氏名：和田恵子 ②演 題 名：重症心身障害児者のてんかん重積について ③学 会 名 等：第58回日本小児神経学会学術集会 ④開 催 地：東京 ⑤開 催 期 間：2016年6月3日～5日
(2)	①発表者氏名：松井秀司 ②演 題 名：非侵襲的陽圧換気療法（NPPV）中の重症心身障害児者に対する器械による咳介助（mechanical in-exsufflation；MI-E）の使用経験 ③学 会 名 等：第58回日本小児神経学会学術集会 ④開 催 地：東京 ⑤開 催 期 間：2016年6月3日～5日

(3)	<p>①発表者氏名：大野由美子  ②演題名：Noonan 症候群におけるAD/HDの2例  ③学会名等：第58回日本小児神経学会学術集会  ④開催地：東京  ⑤開催期間：2016年6月3日～5日</p>
(4)	<p>①発表者氏名：牧野道子  ②演題名：嚥下機能改善に半夏厚朴湯が有効であった22番環状染色体の1例  ③学会名等：第58回日本小児神経学会学術集会  ④開催地：東京  ⑤開催期間：2016年6月3日～5日</p>
(5)	<p>①発表者氏名：萩原麻美  ②演題名：障害者における空気嚥下症に対してマウスピースが有効と考えられた2症例  ③学会名等：第33回日本障害者歯科学会  ④開催地：埼玉  ⑤開催期間：2016年9月30日～10月2日</p>
(6)	<p>①発表者氏名：小坂美樹  ②演題名：在宅療養中の重症心身障害児を地域で支える訪問歯科医療連携システムの構築  ③学会名等：第33回日本障害者歯科学会  ④開催地：埼玉  ⑤開催期間：2016年9月30日～10月2日</p>
(7)	<p>①発表者氏名：吉原圭子  ②演題名：脳性麻痺患者に対してT字型歯ブラシを活用した口腔衛生支援の効果  ③学会名等：第33回日本障害者歯科学会  ④開催地：埼玉  ⑤開催期間：2016年9月30日～10月2日</p>
(8)	<p>①発表者氏名：土方深雪  ②演題名：施設職員における口腔ケアに関するアンケート  ③学会名等：第33回日本障害者歯科学会  ④開催地：埼玉  ⑤開催期間：2016年9月30日～10月2日</p>
(9)	<p>①発表者氏名：湊 純  ②演題名：重度脳性麻痺の脊柱変形～変形の要因と対応について  ③学会名等：第69回多摩小児神経懇話会  ④開催地：東京  ⑤開催期間：2016年11月26日</p>
(10)	<p>①発表者氏名：赤星恵子  ②演題名：もっと知りたい！大人の発達障がいのこと  ③学会名等：町田市民講座  ④開催地：町田センタービル障害学習センター  ⑤開催期間：2017年1月28日</p>

(看護・生活支援部)

(1)	①発表者氏名：有我真由子 ②演題名：同日複数名の短期入所受け入れの取り組み ③学会名等：関東甲信越静肢体不自由児施設療育研究部会 ④開催地：東京都立川市 ⑤開催期間：2016年9月8日9日
(2)	①発表者氏名：倉田慶子 ②演題名：看護外来における重症心身障害児者家族への支援 ～開設から3年が経過した看護外来の経過報告～ ③学会名等：関東甲信越静肢体不自由児施設療育研究部会 ④開催地：東京都立川市 ⑤開催期間：2016年9月8日9日
(3)	①発表者氏名：江藤有加 ②演題名：ミオチュプラーミオパチー5歳児の感情・要求の表出に着眼した一事例 ③学会名等：第41回日本重症心身障害学会学術集会 ④開催地：北韓道（教育文化会館） ⑤開催期間：2016年9月16日～17日
(4)	①発表者氏名：金 志純 ②演題名：摂食・嚥下障害看護認定看護師の施設内における取り組み ③学会名等：平成28年度全国重症心身障害児者職員研修会（看護師コース） ④開催地：大阪府大阪市 ⑤開催期間：2016年9月16日
(5)	①発表者氏名：田中淑子 ②演題名：看護職員のワクチン接種に対する意識調査と課題 ③学会名等：第32回 日本環境感染学会総会・学術集会 ④開催地：兵庫県神戸市 ⑤開催期間：2017年2月24日～25日
(6)	①発表者氏名：榎本紀恵 ②演題名：感染予防チェックリストを使用した院内感染対策実施分析および活動報告 ③学会名等：第32回 日本環境感染学会総会・学術集会 ④開催地：兵庫県神戸市 ⑤開催期間：2017年2月24日～25日

(リハビリテーション部)

(1)	①発表者氏名：丸森睦美 ②演題名：ファシリテーション ③学会名等：第11回チーム多摩勉強会 ④開催地：東京 ⑤開催期間：2016年4月23日
(2)	①発表者氏名：丸森睦美 ②演題名：脳性まひの評価と治療 ③学会名等：第10481回理学療法士講習会 ④開催地：東京 ⑤開催期間：2016年5月14～15日

(3)	<p>①発表者氏名：丸森睦美  ②演題名：重症心身障害児者のPotentiality  ③学会名等：第3回重症心身障害児へのポバースアプローチインフォメーションコース  ④開催地：東京、武蔵村山市  ⑤開催期間：2016年6月4日～5日</p>
(4)	<p>①発表者氏名：丸森睦美  ②演題名：脳性麻痺の理学療法  ③学会名等：ポバース関東ブロック研究会研修  ④開催地：埼玉  ⑤開催期間：2016年6月18日</p>
(5)	<p>①発表者氏名：丸森睦美  ②演題名：脳性まひの評価と治療 — アテトーゼ型  ③学会名等：第12回チーム多摩勉強会  ④開催地：東京  ⑤開催期間：2016年7月16日</p>
(6)	<p>①発表者氏名：鈴木 みほ  ②演題名：「重症心身障害者の姿勢コントロールに対するアプローチ～腹内側系システムの活性化と覚醒～」  ③学会名等：第6回ポバース研究会学術大会  ④開催地：大阪  ⑤開催期間：2016年7月30日～31日</p>
(7)	<p>①発表者氏名：児玉雅美  ②演題名：運動能力の変化が生活に与える影響について  ③学会名等：関東甲信越静療育研究会  ④開催地：東京  ⑤開催期間：2016年9月8日～9日</p>
(8)	<p>①発表者氏名：丸森睦美  ②演題名：重症心身障害児者へのポバースアプローチ  ③学会名等：高知県ポバース研究会講習  ④開催地：高知県  ⑤開催期間：2016年10月8日～9日</p>
(9)	<p>①発表者氏名：丸森睦美  ②演題名：脳性まひの評価と治療  ③学会名等：第13回チーム多摩勉強会  ④開催地：東京  ⑤開催期間：2016年10月29日</p>
(10)	<p>①発表者氏名：丸森睦美  ②演題名：重症心身障害児者の身体図式と視知覚認知の発達  ③学会名等：ポバース関東ブロック研究会  ④開催地：東京  ⑤開催期間：2017年1月28日</p>
(11)	<p>①発表者氏名：丸森睦美  ②演題名：痙直型とアテトーゼ型  ③学会名等：第14回チーム多摩勉強会  ④開催地：東京  ⑤開催期間：2017年2月25日</p>

(12)	<p>①発表者氏名：丸森睦美  ②演題名：重症心身障害児の呼吸と姿勢制御  ③学会名等：杉並区発達障害勉強会  ④開催地：東京  ⑤開催期間：2017年3月14日</p>
(13)	<p>①発表者氏名：丸森睦美  ②演題名：重症心身障害児のポスチュラルコントロール  ③学会名等：新潟ポバース研究会  ④開催地：新潟  ⑤開催期間：2017年3月18日～20日</p>
(14)	<p>①発表者氏名：飛田孝行  ②演題名：自閉症児へのチームアプローチ  ～PEP-3を用いてOTとSTが連携した事例報告～  ③学会名等：日本作業療法学会2016  ④開催地：札幌  ⑤開催期間：2016年9月9日～11日</p>
(15)	<p>①発表者氏名：森脇愛子1・夏目知奈2・飛田孝行2・前川圭一郎3  ②演題名：特別支援教育専攻学生を対象とした多職種連携教育IEPの実践  ③学会名等：日本LD学会 第25回大会（東京）  ④開催地：横浜  ⑤開催期間：2016年11月18日～20日</p>
(16)	<p>①発表者氏名：飛田孝行  ②演題名：「PT歩行訓練時に不適応行動を示す脳性麻痺者への介入  ～応用行動分析を基にしたアプローチ～」  ③学会名等：院内研究発表会  ④開催地：当院  ⑤開催期間：2017年3月7日</p>
(17)	<p>①発表者氏名：夏目知奈  ②演題名：施設指導事業の在り方に関する研究 事業後アンケート分析から  ③学会名等：第17回日本語聴覚学会  ④開催地：京都  ⑤開催期間：2016年6月10日～11日</p>
(18)	<p>①発表者氏名：森脇愛子・生駒花音・夏目知奈・佐藤舞・前川圭一郎  ②演題名：発達支援における多職種連携協働（IPW）の成果と課題～形態の異なる  IPW実践から、求められる力を考える～  ③学会名等：第12回臨床発達心理士全国大会  ④開催地：大阪  ⑤開催期間：2016年9月10日～11日</p>
(19)	<p>①発表者氏名：夏目知奈  ②演題名：重度心身障害者の応答行動への気付きに関する研究  —療育担当者と言語聴覚士の比較—  ③学会名等：第42回重症心身障害学会学術集会  ④開催地：北海道札幌市  ⑤開催期間：2016年9月16日～17日</p>



(20)	①発表者氏名：夏目知奈 ②演題名：自閉症スペクトラム児のナラティブの特徴に関する研究1事例の経年変化 ③学会名等：院内発表 ④開催地：東京小児療育病院 ⑤開催期間：2017年3月9日
(21)	①発表者氏名：牧野七重 ②演題名：発達障害を持つ子どもたちの理解と支援 ③学会名等：西東京市障害児保育研究会 ④開催地：西東京市 ⑤開催期間：12月8日

### 3 その他

#### (1) 実習生の受入

(看護科)

学校名	人数	職種	期間	備考
北多摩看護専門学校	2名	看護師	5/30~6/9	
	2名	看護師	9/5~9/15	
	2名	看護師	9/26~10/6	
	2名	看護師	11/21~12/2	
	2名	看護師	1/30~2/9	
東邦大学 看護学部	115名	看護師	5/17~5/17	見学実習
	3名	看護師	7/4~7/14	
武蔵野大学 看護学部	5名	看護師	8/1~8/10	
	3名	看護師	8/23~9/1	
東京工科大学 医療保健学部 看護学科	120名	看護師	9/2~9/2	見学実習

(訪問看護科)

学校名	人数	職種	期間	備考
北多摩看護専門学校	2名	看護学生	5/30~6/9	臨床実習
	2名	看護学生	9/5~9/15	臨床実習
	1名	看護学生	9/26~10/6	臨床実習
	2名	看護学生	11/21~12/2	臨床実習
	2名	看護学生	1/30~2/9	臨床実習
東邦大学	6名	看護学生	7/4~7/14	見学実習
武蔵野大学	8名	看護学生	8/1~8/26	臨床実習
聖路加看護大学	1名	大学院修士課程	10/14~10/25	研究研修
	1名	大学院修士課程	10/20~10/20	研究研修
関東・中部地方 重症心身障害 看護師研修	2名	看護師	10/12	臨床実習
	2名	看護師	10/13	臨床実習
	2名	看護師	10/17	臨床実習
	2名	看護師	10/19	臨床実習
	2名	看護師	10/24	臨床実習